

泳力の向上と水泳競技の普及を 目指しています

豊川市水泳協会は、市民の皆さんの泳力の向上と水泳競技の普及を目的として、長年、活動しています。

市内の小・中学校にプールが設置されたときには、講師を派遣して先生方の指導にあたりました。また、「母と子の水泳教室」「小学生水泳教室」などの

事業を通して、多くの方と楽しい夏を過ごしています。

八月には、多くの方に水泳を楽しんで

もらおうと、水泳大会を開催しています。運営は協会員や社会人、学生などのボランティアで行っています。指導者や大会役員の確保など、運営は大変ですが、「いい汗を流そう」を合言葉にがんばっています。



団体名：豊川市水泳協会
代表者：大須賀 久
TEL：87-9057（村上）

最近では豊川市出身の加藤ゆか選手がオリンピックに出場したり、豊川高校水泳部が全国大会で活躍したりするなど、うれしい話題が多くあります。水泳への関心も高まっており、協会

でも指導・普及活動に力を入れたと考えています。

現在、協会では会員を募集しています。水泳が大好きな方、興味のある方、ぜひご連絡ください。子どもたちや多くの方と一緒に水泳を楽しみませんか。

町内会活動紹介

町内会の底力

祭礼が今後も五十年、百年と続くよう 力を合わせています

御津町西方区のお祭りが現在の鐘と太鼓、お囃子の山車を引くスタイルになって今年で五十年を迎えます。

現在のスタイルになる前は、花火を多用した祭りでしたが、当時の消防法に合わず廃止されました。

そこで、当時の区長らの働きかけで桑名市の石取り祭りを参考にして、西方区独自のお祭りを作り上げることになりました。桑名市にお願ひし、区会をはじめ厄年会、青年団が泊まりで石取り祭りに参加し、鐘や太鼓のたたき方を教えていただきました。そして、お囃子の山車を設け、三味線、笛、平太鼓で花を添える西方独自のお祭りにしました。その後、子ども会による



団体名：西方祭礼保存会
代表：佐藤文彦

獅子舞やお稚児さんを加え、子どもも参加も増えました。一時、お祭りに欠かせない青年団が人員不足のため解散し、厳しい状況になりましたが、OBや有志による祭礼保存会が結成され、お祭りを続けることができ、現在では厄年会をはじめ、ふれあいの会、春風連なども協力し、ますます盛り上がっています。これからも、この盛り上がり、五十年、百年と続いていけば幸いです。

School Report わたしたちの学校自慢

スクールレポート!

一宮西部小学校では、昨年全校児童でペットボトルのキャップを集めています。ペットボトルのキャップを集める目的は、世界の人たちのために、病気を治すためのワクチンを作る事です。ワクチンを一本作るために必要なキャップは、八百個です。そのために毎週金曜日に児童会を中心に回収を行っています。児童全員が心を込めて世界中の人たちが元気になるようにキャップ集めに参加しています。みんなの協力のおかげで、すでに百人の命が助かるくらいの量のワクチンを集めることができ



ました。一人でも多くの人の命を助けたいという気持ちで、みんながキャップ集めに参加できることが、一宮西部小学校の良い所です。この活動に参加できてとても良かったです。



一宮西部小学校
スクールリポーター
6年1組
八ツ藤美令さん

世界中の人たちが元気になるようにキャップ集めに参加しています

青春 Smile Talk スマイルトーク

竹本絵美さん (20歳)



わたしは、一年半前に友達に誘われたのがきっかけでダーツを始めました。ゲーム中の緊張感や、ダーツが的に命中した時の手ごたえは最高で、すぐに夢中になりました。それ以来、毎週練習を続け、昨年は大会にも出場しました。今年さらさら練習をして、ダーツの上級者であるAクラスまでレベルを上げられるようがんばりたいです。

わんぱく WANPAKU SHOT ショット



ぎんじ
銀士くん

平成19年12月17日生まれ
矢部宏明・美和さんの長男

おなかいっぱいになった銀士くん。

いつもその笑顔にいやされているよ。早くお話できるといいね。



しょうた
翔太くん

平成19年12月31日生まれ
白井誠也・弥生さんの長男

いつもいたずらばかりしてわんぱくだけど、今日はおすまし顔だよ。

大きくなったらいろんな所へ遊びに行こうね。